

授業科目	がん予防				科目区分	がん専門医師養成科目		
担当教員	(世話人) 大賀 正一 教授				単位数	1単位		
授業概要	既往歴、家族歴、さらに全ゲノム検査を含むゲノム検査情報に基づき、がんプレディスポジションを有する個人に対し行われるサーベイランスや発症予防について、また小児腫瘍治療における個別化医療についてのレクチャーを行う(英訳:Lectures on surveillance and prevention of cancer predisposition based on genomic testing information, including medical history, family history, and whole genome testing, as well as personalized medicine in the treatment of pediatric oncology.)							
全体の教育目標	がん経験者、特に小児がんでは、疾患自体と治療による身体的・精神的・社会的な負荷があり、これに対応する専門人材となるための、基盤を養うことを目標とする。							
個別の学習目標								
授業計画	回	月日	曜日	時限	授業内容	担当教員	講義室	
	1	10/2	水	5	小児がん治療と長期フォローアップ	周産期・小児医療学講座 古賀 友紀 准教授	オンライン (Zoomによるウェビナー方式)	
	2	10/2	水	6	AYA世代のがん治療と妊孕性	産科婦人科 八木裕史 助教	オンライン (Zoomによるウェビナー方式)	
	3	10/9	水	5	がんゲノム医療:遺伝性がん	臨床・腫瘍外科学講座 久保 真 准教授	オンライン (Zoomによるウェビナー方式)	
	4	10/9	水	6	がんゲノム医療:遺伝カウンセリング	成長発達医学分野 大場 詩子 助教	オンライン (Zoomによるウェビナー方式)	
	5	10/16	水	5	小児プレジジョン医療(1)	成長発達医学分野 大賀 正一 教授	オンライン (Zoomによるウェビナー方式)	
	6	10/16	水	6	小児プレジジョン医療(2)	小児外科 川久保 尚徳 助教	オンライン (Zoomによるウェビナー方式)	
	7	通年			がんゲノムエキスパートパネル	がんゲノム医療関連教員	北棟地階 所見室	
8	JSMO 主催 がん予防セミナー (6月・12月)			遺伝子パネル検査に紐づくがん予防	連携社会医学分野 磯部 大地 助教	オンライン (Zoomによるウェビナー方式)		
成績評価の方法	授業中の質疑応答、提出物の内容により総合的に評価する。また、第7回及び第8回については、1回の参加を講義1コマ分の出席として認定する。							
その他	がんゲノムエキスパートパネルについては、開催スケジュールを確認し参加の上、エキスパートパネルで審議された内容について、A4用紙1枚程度にまとめたレポートを提出すること。							